

東京DMATシンポジウム（各演題発表）（令和7年2月16日 午前の部）

① 隊員身分の進化（階層化）とモチベーション



② 研修と更新、技能維持、インストラクターのあり方



③ 多職種の活躍と隊員管理



④ ロジ機能の強化



東京DMATシンポジウム（各演題発表）（令和7年2月16日 午前の部）

⑤ 東京都被災時の本部機能とコーディネーター補佐業務



⑥ 都外派遣とイベント対応（活動範囲の拡大）



⑦ 活動記録と統計、検証と分析



⑧ DMATカーおよび資器材の管理



東京DMATシンポジウム（ディスカッション）（令和7年2月16日 午後の部）

- 東京DMAT隊員一同より感謝状の贈呈
【佐々木 勝医師・辺見 弘医師(小井土 雄一医師代理)・新倉 吉和医療政策部長・伊勢村 修隆救急部長】
- 土屋信行氏（リバーフロント研究所技術審議役）による特別講演「首都水没」を実施
- 午前中に実施した各セッションの内容を各座長より発表
- 各セッションについて東京DMAT隊員とのディスカッションを実施



参加者数

東京DMAT隊員	95名
東京消防庁	66名
その他	8名

